

たつの市臨時記者発表資料	
発表年月日	令和元年10月24日(木)
担当課	教育事業部歴史文化財課 龍野歴史文化資料館
電話	0791-63-0907

報道機関各位

龍野歴史文化資料館ロビー展にて 三木露風作詞の校歌にまつわる資料を初公開

本年、たつの市では三木露風生誕130年記念事業を実施しています。この度、初公開の資料を下記の内容で展示するにあたり、追加発表いたします。

記

- 1 初公開資料 **【露風から姫路市立姫路高等学校長 井上完爾校長宛ての書簡】**
 - ・昭和27年4月11日付 書簡
作詞料7,000円を受け取ったことへのお礼。
*具体的な作詞料がわかる。
 - ・昭和27年4月12日付 書簡
推敲を重ねた校歌を送付について。
*短文の書簡であるが、露風の人柄がしのばれる。
 - ・作歌した自筆校歌原稿
4月12日に送付した原稿をさらに修正した自筆の原稿。
*12日付けの校歌について、井上校長が修正を再度依頼した結果、現在の校歌となった。その自筆原稿。**【露風染筆の校歌 書】**
 - ・龍野小学校(音楽室)、小宅小学校(会議室)に飾られている書(約80cm×160cm)
*「露風」の署名とともに落款に「露風」だけでなく「三木操」と本名の落款があります。

- 2 露風と校歌 **【露風作詞の校歌 12校】**

龍野小学校・小宅小学校・誉田小学校(たつの市)、赤穂小学校(赤穂市)、高山小学校(東京都三鷹市)、龍野実業高校(現在龍野北高等学校)、姫路高等学校、飾磨商業学校・飾磨工業高等学校(現飾磨工業高等学校)、姫路商業高等学校、一戸高等女学校(岩手県)、横浜紅蘭女学校(神奈川県)

【校歌の構成】
 - ・小学校の校歌については、1番:自然環境 2番:歴史環境 3番:校訓などの構成。赤穂小・高山小の校歌には校名を入れていますが、市内3校について校名は入れていません。

- ・高等学校の校歌については、各校の校訓、自然・歴史環境を随所に取り入れて4番もしくは5番までで構成。詩人としての露風の真骨頂の一つでもある5・7調の文体が見られます。

【播磨地方の自然と露風】

露風は小学6年生のころには姫路の白鷺新聞に俳句などの投稿していました。露風が作詞した播磨地方の校歌には、露風にとって思い出深い風景が歌われています。昭和30年に龍野に帰郷した際に記した『龍野まで』にも、作詞した校歌についての記述が見られます。

3 展示にあたり

校歌の完成の年がわからない学校もあるなか、姫路高等学校においては保存されていました。現在の学校関係者もその存在を知ることもなかった資料ですが、今回の展示に際してあらためて発見された貴重な資料です。

また、露風染筆の校歌は学校関係者以外の方が目に触れる機会が少なく、子どもにわかりやすい字を心掛けた書風から、露風のふるさとへの思いを感じていただけることと思います。

4 公開 ロビー展「校歌と校歌～歌われたふるさとの情景～」にて公開

- ・日時：10月26日(土)～11月24日(日)
- ・休館日：月曜日(但し11月4日は開館)、11月5日(火)、11月6日(水)
- ・料金：一般：200円(150円) / 65歳以上：100円 / 小～大学生：100円(60円) * ()内は20名以上の団体料金
- ・会場：たつの市立龍野歴史文化資料館

【参考 三木露風 播磨の学校の校歌 略年譜】

- 大正10年(1921) 龍野小学校校歌作詞
- 大正12年(1923) 龍野小学校の校歌制定。三木露風作詞、山田耕筈作曲
- 昭和4年(1929) 姫路市立姫路商業学校の校歌制定。三木露風作詞、山田耕筈作曲。昭和38年に校歌改正。現在は歌われていません。
- 昭和27年(1952) 姫路市立姫路高等学校の校歌制定。三木露風作詞、平井康三郎作曲。
- 昭和30年(1955) 小宅小学校校歌改定。三木露風作詞、近衛秀麿作曲。
赤穂市立赤穂小学校校歌制定。三木露風作詞、近衛秀麿作曲

【作詞年代不明】

- ・龍野実業高等学校 / 蒼田小学校 / 飾磨商業学校・飾磨工業高等学校